

2016年6月28日

一般社団法人 CSV 開発機構



## 弘前市発、CSV による地方創生プロジェクトから生まれた 「白神めぐみ寿司」がデビュー！

--地元・弘前の生産者、事業者、飲食店と東京の事業者が共同で作り上げた食のブランディング。新幹線青函開業に合わせて首都圏でプロモーション展開。--

-----

「白神めぐみ寿司」は、2014年より街づくりに関する包括連携協定を締結している青森県・弘前市と一般社団法人 CSV 開発機構（理事長：赤池学）が、地元の生産者、事業者、飲食店などと協力して進めてきた CSV による地域活性化プロジェクトの1つです。津軽地方の食の豊かさに加えて、地域ならではの伝統・文化・風習を加味し「弘前にわざわざ食べに行く」という新たな食分化を創出しました。このプロジェクトを通じて弘前市の観光来訪者数の底上げと地元経済の活性化を目指しています。

7月から、弘前市内の7店舗で、それぞれのシェフが創作するオリジナルメニューの提供が開始されるのに合わせ、東京と弘前の2か所で完成披露セレモニーが開催され、その後2か月間首都圏でプロモーション活動を展開します。

今後は、季節毎に新しいメニューの開発を進めるとともに、ホームページやパンフレットなどを中心に認知度の向上を図り、更に加盟店舗数の拡大を目指していきます。

CSV 開発機構は、「白神めぐみ寿司」プロジェクトを皮切りに、地元事業者と首都圏事業者の連携による地方創生プロジェクトを全国各地で水平展開していく予定です。

-----

〔白神めぐみ寿司の生まれた背景〕

弘前市と CSV 開発機構および千葉商科大学は 2014 年に街づくりに関する包括連携協定を締結し、弘前市が取組んでいる CSV 事業の推進に相互協力しており、その一環として、CSV 開発機構・会員企業を中心とした首都圏事業者と地元事業者が連携して地域の社会課題解決を目指す取組み「CSV 大学 in 弘前」を継続実施してきました。「白神めぐみ寿司」は、その取組みの中から生まれたプロジェクトで、食に関する観光資源の強化を行うことで、地元の産業活性を目指したものです。

〔完成披露セレモニー〕

－首都圏開催

日時 平成28年6月30日（木）午後5時30分～7時00分

場所 ホテルメトロポリタンエドモント 2階 大宴会場「万里」

－弘前市開催

日時 平成28年7月4日（月）午後4時30分～6時00分

場所 藤田記念庭園 和館

〔首都圏でのプロモーション展開〕

2016年7月1日～8月31日の2か月間、JR東日本ホテルズの以下4ホテルにて開催の「産地と技の饗宴 青函フェア 青森・道南」の中でプロモーションを展開します。パンフレットの設置の他、「白神めぐみ寿司」のコンセプトを各ホテルの料理人たちがアレンジした特別メニューを提供いたします。

- ホテルメトロポリタン エドモント（飯田橋）
- ホテルメトロポリタン丸の内（丸の内）
- ホテルメトロポリタン高崎（高崎）
- ホテルニューグランド（横浜）

〔「白神めぐみ寿司」提供店舗〕（2016年6月20日現在）

- レストランベルビュー（ホテルニューキャッスル）
- この花（ホテルニューキャッスル）
- ポルトブラン
- 御料理 なる海
- BE-SIDE（プロッサムホテル弘前）
- おまかせ料理 すゞめのお宿
- ポワンルージュ

〔「白神めぐみ寿司」ホームページ〕

<http://h-tekuteku.com>

〔CSV 大学について〕

企業の事業推進力によって社会課題を解決するというCSV（Creating Shared Value）の考え方を具体的な地方自治体において実践する官民連携プログラム。CSV 開発機構の会員企業を中心とした首都圏事業者と、自治体、地元事業者、大学等が連携して地域の社会課題解決を目指す取組み。CSV 開発機構は、補助金に頼らない、持続可能なビジネスモデルによる地域経済の活性化を目指し、全国展開を図ってまいります。

〔本件に関するお問合せ先〕

一般社団法人 CSV 開発機構 事務局 小寺・永山

電話：03-5777-3227

e-mail：staff@csv-jp.org